

特別企画・公開講演会

虐待・DVトラウマにさらされた 親子の支援

～心の深層から理解する～

全国から
どなたでも
参加可能
です



トロント精神分析研究所長

ジョセフ・フェルナンド氏

逐語通訳：渡辺 久子 氏

日時 2019年11月30日(土)
13時～16時(受付12時30分～)

会場 横浜市吉野町市民プラザ

〒232-0014 神奈川県横浜市南区吉野町5-26

定員 200人(申込先着順)

横浜市営地下鉄吉野町駅から徒歩3分
京浜急行線南太田駅から徒歩5分

参加費 会員3,000円・非会員5,000円

申込方法 ホームページからお申込みください

研究会HP:<https://kanaphncap.jp>

申込受付期間 9月8日～10月31日



主催 かながわ子ども虐待予防研究会

後援 渡辺医院

協力 公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー

講師紹介

ジョセフ・フェルナンド Joseph Fernando



精神分析医。スリランカ国コロンボ生まれ、モントリオールのマギル大学で医学履修。トロント精神分析研究所で精神分析の訓練を受けた。あまりにも突然なトラウマ（例えば、性的虐待事例や原子爆弾攻撃など）への特異的な反応について研究し、激しいトラウマ後の精神状態として、ゼロプロセスという概念を提唱した。
現在はトロント精神分析研究所長

渡辺 久子 Hisako Watanabe



小児精神科医。慶應義塾大学医学部卒業、専門は小児精神医学、精神分析学、乳幼児精神医学。現在は思春期やせ症や被虐待児、自閉症、自然災害・人災によるPTSDなど複雑な葛藤に生きる子どもたちを治療的に支援している。著書「こころ育ての子育て」など多数。
現在日本乳幼児精神保健学会会長



かながわ子ども虐待予防研究会 会員募集

(神奈川県内の保健師・助産師・看護師の方)

神奈川県内の看護職のため

「子どもの虐待予防」について、研修・研究を行う団体です
設立趣旨

児童虐待予防・早期発見に携わる看護職を中心に、自主的な学習会を開催し、子ども虐待対応にかかわる実践力をあげ、予防的支援の充実を図りたいと考え本研究会を立ち上げました。

会の運営は会費と寄付で賄います。多くの方の入会をお待ちしております。

申し込み・問い合わせ

年会費 3,000円

会長 大場エミ (元横浜市保健師)

事務局 神奈川県立保健福祉大学看護学科 北岡研究室



ホームページからお申込みください

研究会HP:<https://kanaphncap.jp>

